

**製品名: ケラチン 77 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab12982**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	61kDa

**抗原情報**

遺伝子名	KRT77 KRT1B
別名	Keratin, type II cytoskeletal 1b (Cytokeratin-1B;CK-1B;Keratin-77;K77;Type-II keratin Kb39)
遺伝子 ID	374454.0
SwissProt ID	Q7Z794
免疫原	ヒトケラチン 77 由来の合成ペプチド

**背景**

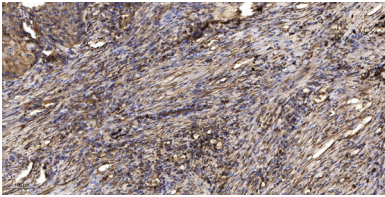
ケラチンは、上皮細胞の構造的完全性を担う中間径フィラメントタンパク質であり、上皮ケラチンと毛髪ケラチンに分けられます。この遺伝子は、皮膚とエクリン汗腺で発現する上皮ケラチンをコードしています。II 型ケラチンは染色体 12q13 の領域に密集してい

ます。[RefSeq提供、2009年6月],その他:細胞骨格ケラチンとマイクロフィブリルケラチンには、I型(酸性、40~55 kDa)とII型(中性~塩基性、56~70 kDa)の2種類があります。、PTM:一部のアルギニン残基が脱イミノ化(シトルリン化)されます。、類似性:中間径フィラメントファミリーに属します。、組織特異性:皮膚でのみ発現します。、

## 研究分野

-

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト肺扁平上皮癌の免疫組織化学分析。1、抗体を1:200に希釈(4°Cで一晩)。2、抗原賦活化にはTris-EDTA、pH9.0を使用。3、二次抗体を1:200に希釈(室温、45分)。